

Step5 - コーナー OLL

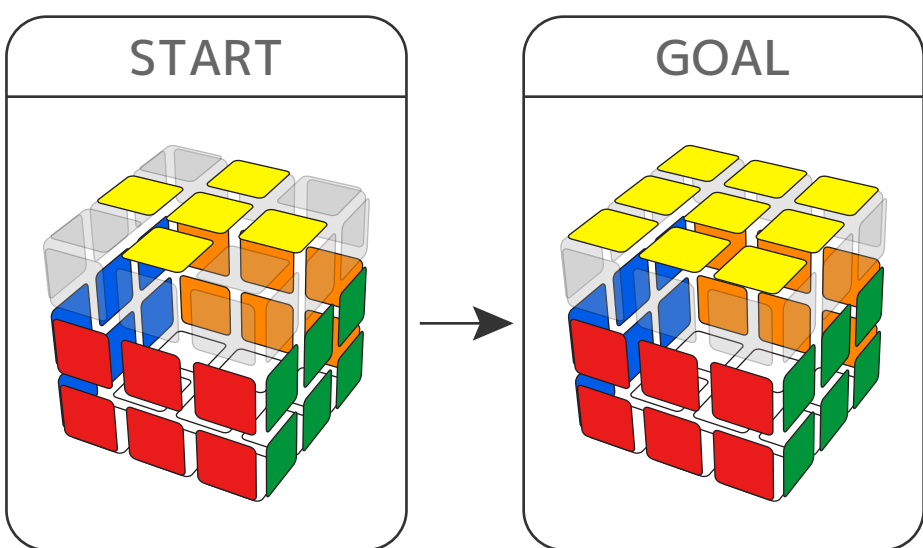
ついに第 2 面が揃います。ルービックキューブの 2 面を揃えるのは案外難しいですね。余談ですが、この解法では 4 面だけが揃うことはありません。頑張れば実現可能です。

ちなみに 5 面だけを揃えるのは？これは不可能ですね。

このステップでは、3 段目にある 3 色パーツを揃えていきます。

3 色パーツのことは、今後コーナーと呼ぶことにしましょう。**コーナー OLL** の意味については大丈夫ですね。

これによって、3 段目のパーツの向きが全て揃い、上面が黄色一色になります。



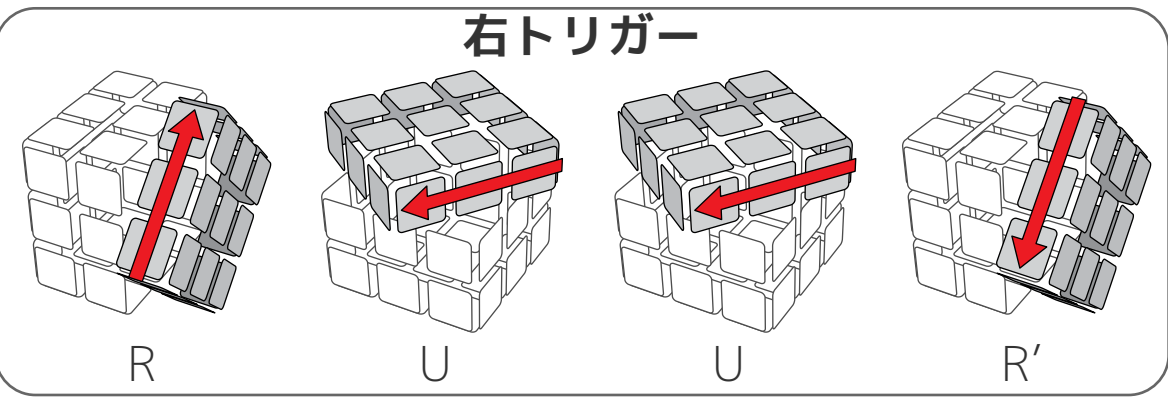
前のステップと同じく、1 つの手順を使って上面の模様を変化させます。

必要に応じて解説を読む、というスタンスで良いでしょう。

フィンガートリック”右ダブルトリガー”

トリガーを 2 回連続で引く**右ダブルトリガー**を紹介しましょう。

と言っても、名前以外に説明することはありません。



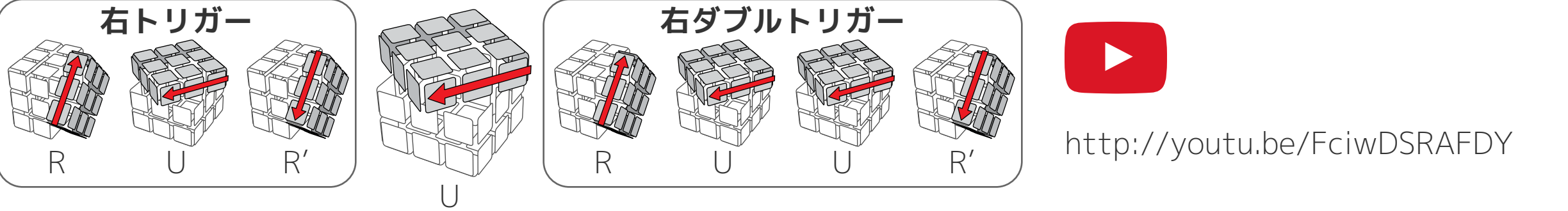
これもよく使うフィンガートリックです。

本来はもっと効率の良い回し方をしますが、これについては中級編以降で説明することにしましよう。

手順の紹介

前のステップと同じく、使う手順はひとつだけです。

気をつけたいのは、右トリガーと右ダブルトリガーの間にある **[U]** を忘れない、ということです。



解説はもう必要ないですね。とにかくよく使う手順です。何度か練習して、手に馴染ませておくと良いでしょう。

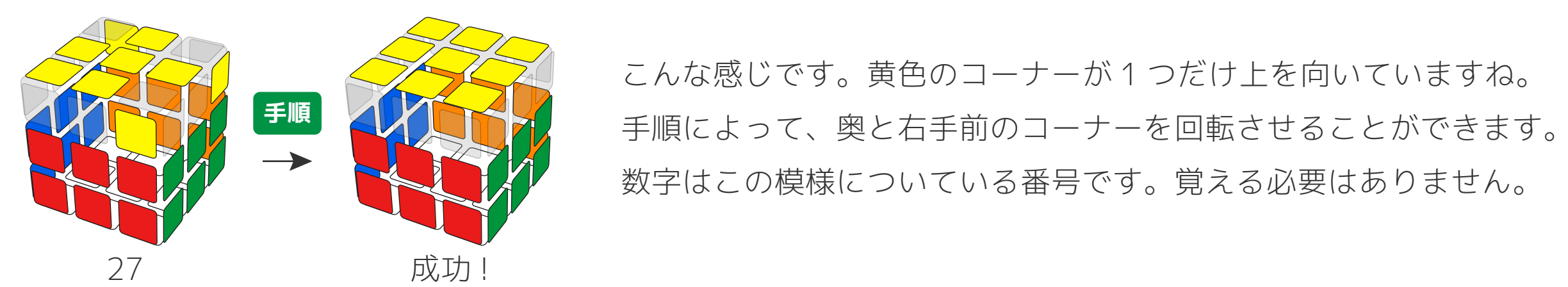
実践

手順を使うと、**上面のコーナーパーツの向きを変える**ことができます。しかも、上面のクロスは崩れません。

乱暴に言うと、ポイントが 3 つあります。

- 1. 基本的には一心不乱に手順を繰り返し回す
- 2. ループしていると感じたらキューブの向きを変える
- 3. 黄色のコーナーが 1 つだけ上を向いたら ...

少し詳しく見てみましょう。まず、**あと 1 回手順を回せば揃うという状態**を紹介します。



ということは、ひとつだけ揃っているコーナーが左手前にくるようにキューブを持てば良いわけですね。

詳しくは次項で説明しますが、

黄色のコーナーが 1 つだけ上を向いたら、そのコーナーが左手前にくるようにキューブを持ち替えましよう。

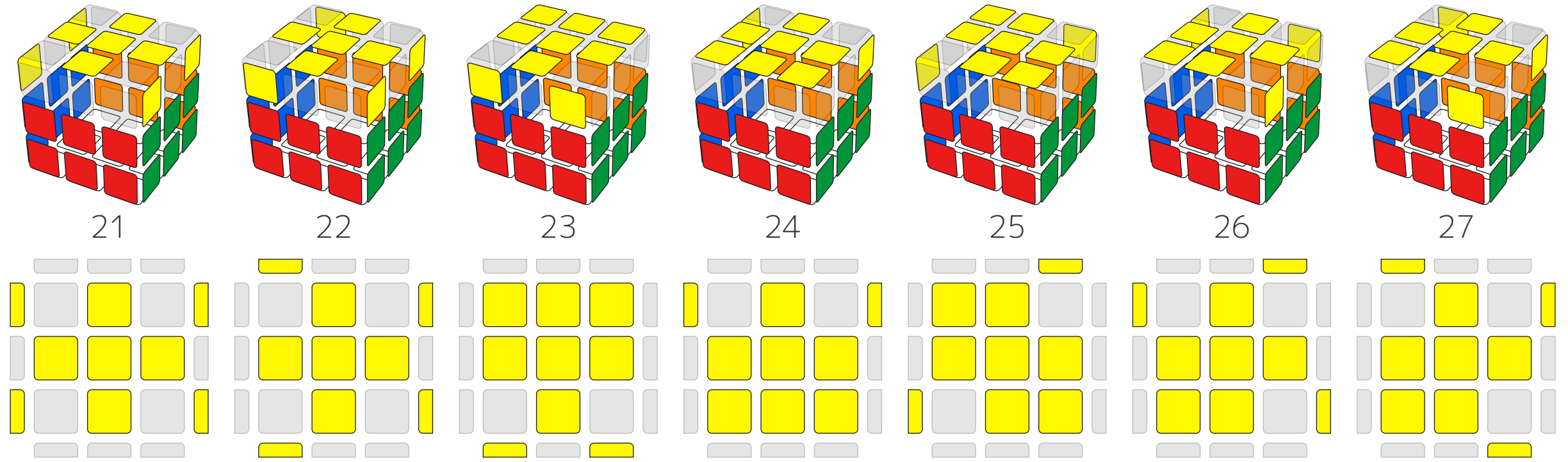
そうすれば、あと 1 回、もしくはあと 2 回手順を回すことでこのステップが終了するはずです。

もっと賢く

前項では、一心不乱に手順を繰り返すという原則を紹介しました。

しかし、**最適なルート**を取ると、繰り返す回数は最大でも 4 回になります。

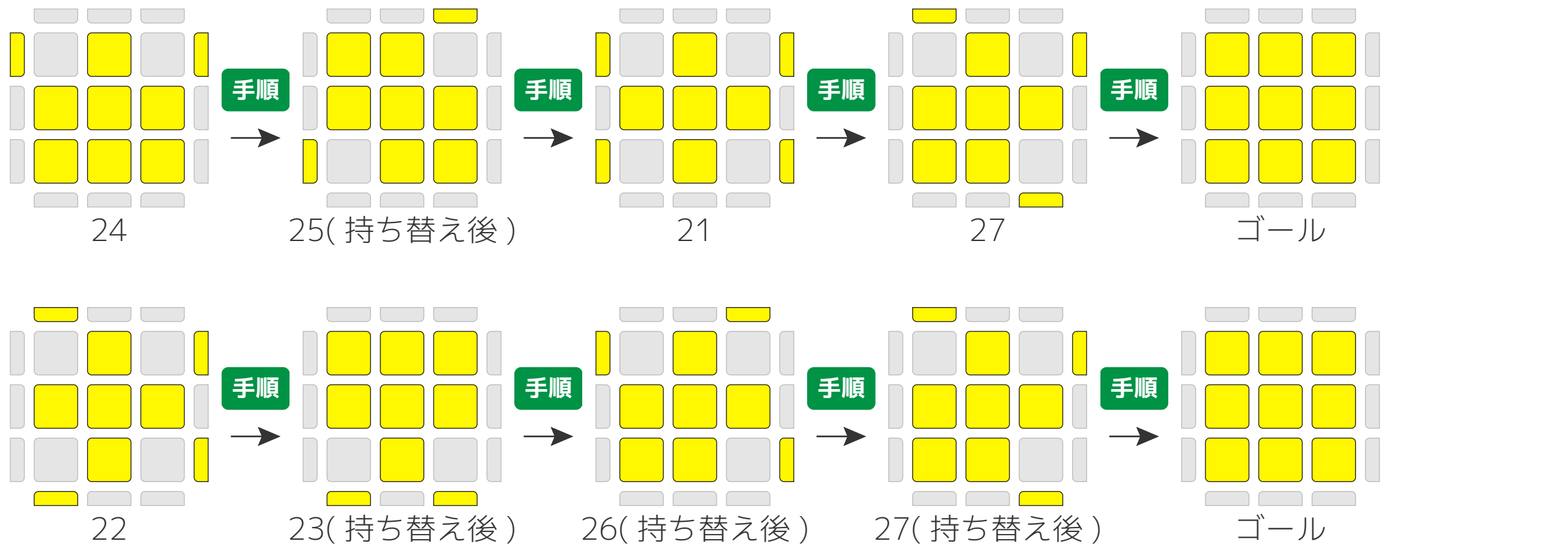
まずは、このステップで発生する状態を全て見てみましょう。実は 7 パターンしかありません。



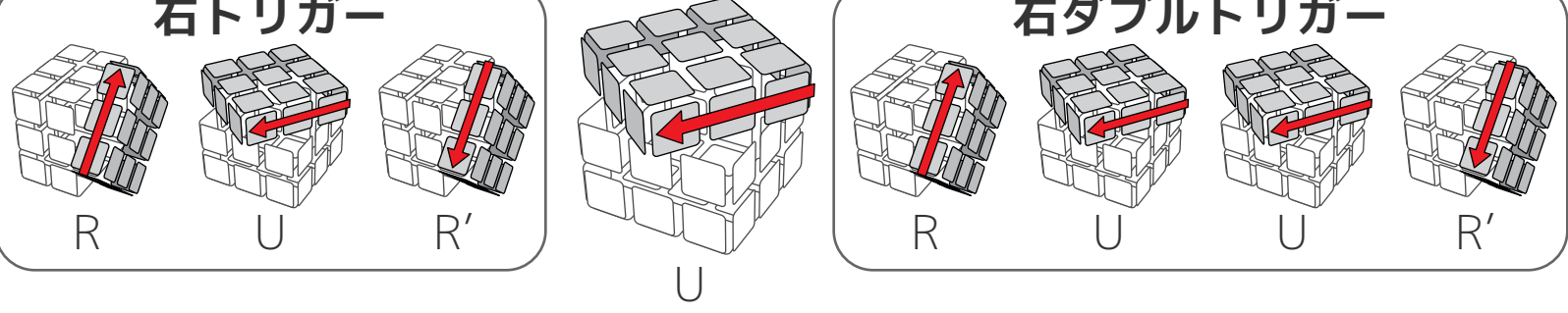
OLL の状態は、このような模式図で表します。キューブを上から覗いたような図で、前面が下になっています。

最初は少し想像力が必要かもしれませんが、この模式図にはすぐに慣れます。

27 以外が出た場合はまず 27 を目指すわけですが、ルートが 2 パターンあります。



先ほど紹介した手順も、もう一度載せておきます。



キューブの向きが適切でない場合、永遠に 27 にたどり着かない可能性があります。

この向きだとまずいなという感覚は自然に身についていきますが、それを整理したのが上のフローチャートです。

この流れを完全に暗記することができたなら、そろそろ中級編に進む頃合いでしょう。

次は

ルービックキューブの上面が揃いました。次はコーナー PLL について学びます。